

報道関係各位

2020年6月24日
株式会社ツクイ

グループホームに介護記録システム「SCOP Home」 順次導入決定

株式会社ツクイ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 高橋靖宏、以下「ツクイ」）は、社会福祉法人善光会（本部：東京都大田区、理事長：梅田茂、以下「善光会」）が企画・開発を行った介護記録システム「SCOP Home」を2020年6月よりグループホームにて順次導入することを決定しました。

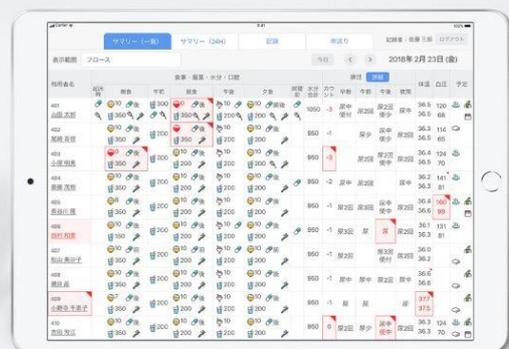
介護記録システム「SCOP Home」は国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）からの助成金を受けて開発を進めてきた「Smart Care Operating Platform（SCOP）」のサービスのひとつであり、2020年4月の正式リリースに向けて他事業所における現場実証を行うべく、2020年1月よりツクイのグループホーム複数施設にて「SCOP Home β版」を導入し、約5ヶ月間の共同実証を行ってまいりました。

今回の実証において現場でのSCOP Home導入の有用性が認められ、新規開設を含めたツクイのグループホーム全国45事業所の導入に向けた最終的な調整を行い、2020年6月より導入施設を順次拡大していく方針となりましたので、お知らせいたします。



SCOP Home

介護現場のニーズから生まれた介護記録向けのiPadアプリです。現場視点でのユースケース分析により、介護職員に最適なインターフェースを設計し、介護現場のペーパーレス化を実現するために豊富な機能を実装しています。



I SCOP Home の特徴

- **誰でもすぐに簡単に使いこなすことをめざした画面設計**

普段スマートフォンを使用していない介護施設職員でも、研修なしで直感的に使いこなすことができます。また、現場職員の業務の流れに沿った記録ができるよう、同時に必要情報を入力・確認可能な画面設計を実現しました。

- **重要情報が一目でわかり、リアルタイムで情報共有ができる**

施設利用者の状況に異常があれば赤く表示され、それに関連する申し送りがすぐに確認できます。申し送り等の連絡が記入と同時にタブレット端末上で他の職員に共有されるため、これまで持ち場を離れて情報伝達していた時間が削減でき、職員負担軽減と施設利用者の安全性向上を実現します。介護記録の二重記入や抜け漏れを防止する「SCOP Home」を導入することで、これまでの転記作業がなくなり、手元の iPad 上で一度記録入力をするだけでパソコン上でも記録が自動的に表示されます。また、未入力の箇所が一目でわかるため、記録の抜け漏れを防ぐことができます。施設内のペーパーレス化にもつながります。

- **導入しやすい価格設定**

施設規模にかかわらずリーズナブルにご利用いただくために社会福祉法人だからこそ実現可能な低価格でサービス提供をいたします。

I 社会福祉法人善光会

善光会は、東京都大田区を拠点に置く介護福祉施設を運営管理する社会福祉法人です。「諦めない介護」「先端技術と科学的方法を用いたオペレーション」「革新的チャレンジによる安定経営基盤」「創造性とチームワーク」といった4つのビジョンを掲げ、特別養護老人ホーム他認知症対応型グループホームなどを展開しております。2013年に「介護業務負荷の軽減」、「介護サービスのアウトカムの創出」を目指した『介護ロボット研究室』を設置し、メーカー企業や関係省庁と連携しながら介護ロボットの自社開発・共同開発・実証研究に取り組んでまいりました。そして、高齢化や技術発展等の経営環境が著しく変化する状況下、前述のような様々な先進的な取り組みを行ってきた知見を集約して、福祉業界の関係者の皆様に効果的に活用していただくために、2017年10月に『サンタフェ総合研究所』を法人内に設立し各関係者の皆様へ向けた経営支援を実施しております。

以上

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ツクイ コーポレートコミュニケーション部 渡邊・杉浦

Mail : press@apps.tsukui.net Tel : 045-842-4193

社会福祉法人善光会 事業戦略室 広報担当

Tel: 03-5735-8080